

市内の河川等における有機フッ素化合物の調査結果

本市では、有機フッ素化合物（PFOS 及び PFOA 等）の実態を把握するため、境川及び引地川については平成 27 年度から、相模湾辻堂沖については令和 3 年度から PFOS 及び PFOA の調査を実施しています。平成 27 年度から令和 2 年度については、環境省及び神奈川県からの河川調査結果を受けて化学物質環境調査として実施しました。令和 3 年度以降は、水質汚濁防止法に基づく測定計画として実施しています。調査結果については、表 1 のとおりです。

PFOS 及び PFOA について水質汚濁に係る環境基準は定められておりませんが、令和 2 年 5 月 28 日付けで水質汚濁に係る人の健康の保護に関する要監視項目に追加され、指針値（暫定）として 0.00005 mg/L（50 ng/L）以下（PFOS 及び PFOA の合算値）に設定されました。

市では、関係自治体と連携して引き続き調査を実施する予定です。

表 1 本市における PFOS 及び PFOA の測定結果・経年変化（単位：ng/L）

水域	地点	物質	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
引地川	富士見橋	PFOS	150	120	140	77	110	99	160	160	77	91
		PFOA	11	20	11	11	14	21	7	10	14	12
		合算値	161	140	151	88	124	120	170	170	91	100
境川	境川橋	PFOS	9.1	10	9.2	4.1	12	10	22	19	12	6.9
		PFOA	12	11	3.1	3.5	6.3	9	5	5.1	7.3	5.4
		合算値	21	21	12	7.6	18	19	27	24	19	12
相模湾	辻堂沖	PFOS							2.5 未満	2.5 未満	2.5 未満	2.5 未満
		PFOA							2.5 未満	2.5 未満	2.5 未満	2.5 未満
		合算値							5 未満	5 未満	5 未満	5 未満

（注記）令和 3 年度以降は有効数字 2 桁で処理しているため、合算値は必ずしも【PFOS】及び【PFOA】の和と一致しません。

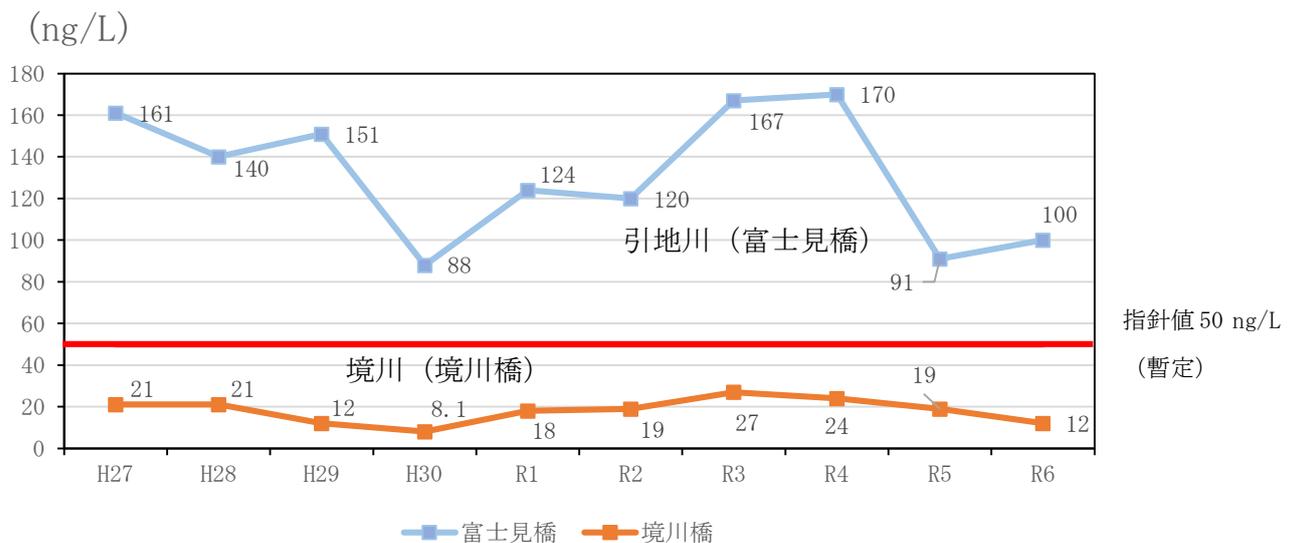


図 1 PFOS 及び PFOA 調査結果 (河川)